

公益財団法人 檜の芽会 御中

伴走型就学・学習支援活動助成 実施報告書

【団体の概要】	① 作成日		令和 6 年 5 月 10 日
②法人・団体名	浪速地域・地域活動協議会		
③所在地	〒556-0025 大阪市浪速区浪速東 3 丁目-8 浪速南公園集会所内		
④責任者氏名	北口 武司	(役職名等)	会長
⑤担当者氏名	谷口 英代	(役職名等)	会計

【奨学活動の概要】					
⑥助成交付決定番号	R05-004	⑦助成金額	50 万円	⑧申請カテゴリー	B
⑨奨学活動名	子どもの夢をはぐくむキャリア支援に重点をおいた包括的居場所支援				
⑩主な実施場所	大阪市浪速区浪速地域				

⑪活動内容とその成果の概要（詳細は【様式 3 - 2】又は別添資料にて記載・説明ください。）

子どもの健全な環境を生活／教育／交流の 3 面で整備する。進学後の自立生活を目標に、大学進学率を上げ子どもたちに広い視野と自活能力の獲得を促す教育面のサポート。学生ボランティアとの交流や指導を居場所サポートの一環として進める交流による子どもの自己肯定感の醸成、および将来像とロールモデルの認知を促進させた。

⑫奨学活動の定量的把握（注：統計情報として参考まで把握するものです。活動成果等は上段⑪及び様式 3 - 2 等でご報告願います。）

支援対象	延べ人数 (A : 人)	平均時間 (B : 時間)	活動量 (A x B)	備考・補足
中学生等	1950	2.5	4875	
高校生等	250	2.5	625	
大学生等				
学習支援員等	462	3	1386	
その他				
合 計			6886	

⑬その他の定量的な数値（任意）

令和 5 年度 伴走型就学・学習支援活動助成 実施詳細報告書

奨学活動名：

法人・団体名：浪速地域・地域活動協議会

作成者 氏名：谷口英代

1. 取り組んだ課題や実践した目的・実施内容について

【目的】

地域の子どもたちの自己肯定感を醸成し、人生における自身の価値を認識し、人生のキャリアデザインが描けることが必要とされている。そこで明確な効果目標として、学習支援や居場所サポートに参加している子どもたちの進学率の上昇を目指す。そのためには、まずは勉強できる環境として生活習慣の構築、そして学習時間の習慣化を継続させることが重要となる。さらにまた、学習それ自体だけでなく、様々な体験学習や郊外学習、外部人材とのかかわりなどから自身の将来像の明確化や分かりやすい進路へのビジョンなどを提供することを旨としていく。

【実施内容】

(1) 学習支援事業：小学高学年から高校生までの学習面や家庭環境に課題のある子どもたちを対象として、生活面のサポートを核として心身のケアを行いながら学校や塾で出された課題をこなすことを中心に実施する。運営メンバーが全体の指揮をしながら、大学生ボランティアスタッフが学習面の支援を行う。

(2) 相談事業：子どもどうしのトラブルから生活面・金銭面での保護者からの相談、行政への書類提出のアドバイスなど、多様なニーズに民生委員児童委員や各福祉の専門家と連携して応えていく相談窓口を設けている。

(3) 就労・教育アクセス事業：地域とつながりのある企業と連携し、就職の相談や斡旋を行っている。

2. 実施した奨学活動の詳細

高校を受験したメンバーの 23 名は全員合格し、現状では高校の中退者も抑制している。

学習支援は一度に 10 人前後が参加し、地域の住民や大学生ボランティアから勉強を教えてもらいながら、家庭環境や学生生活の悩みを話し、アドバイスをもらっていた。

特に近年、ヤングケアラーの増加は深刻であり、関係諸機関（民生児童委員、地区社協、区役所の子育て支援課など）と連携した上でのサポートを持続的に行った。

また、社会科見学として農業体験やデイキャンプを企画し、子どもたちには学校の科目の勉強だけでなく、広く経験の豊かさを育み、将来についての展望を抱けるような想像力を養ってもらった。

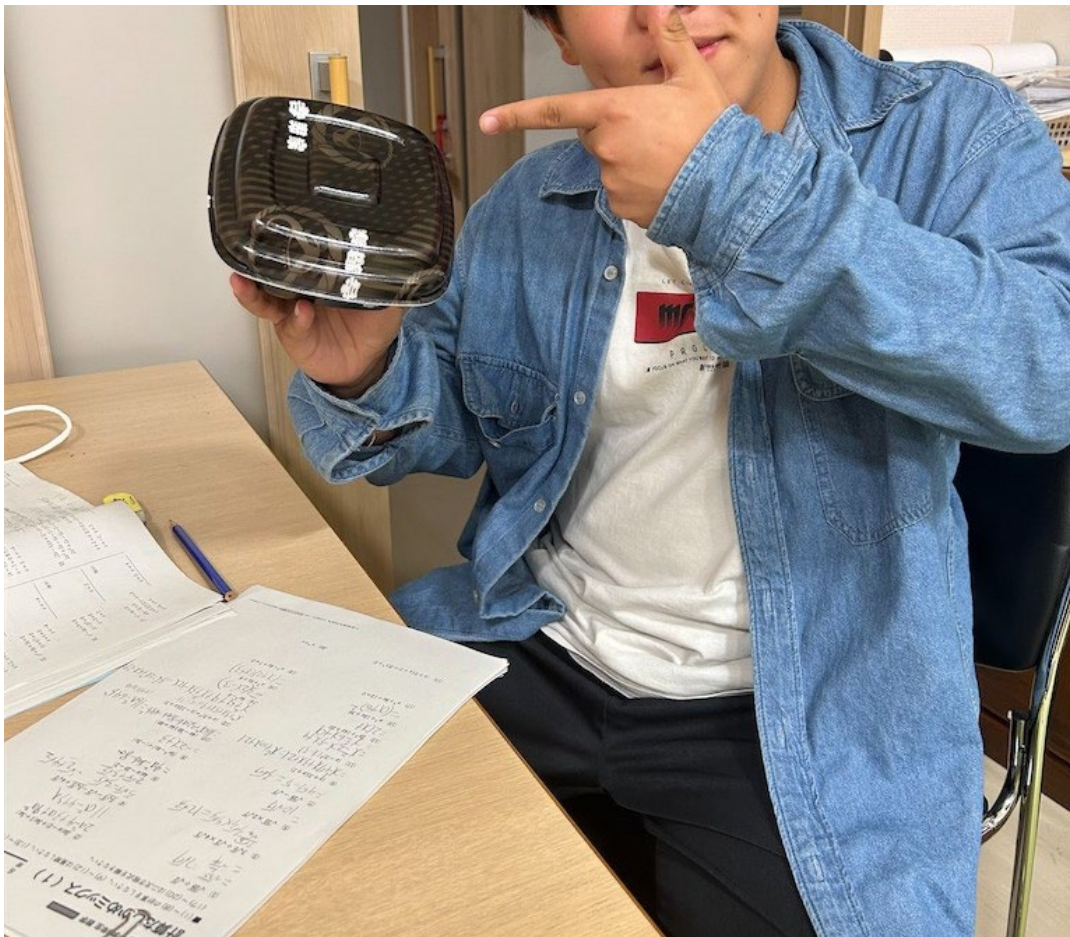
3. 本活動から得られたもの、反省点、課題、今後への発展性、等

子どもたちの生きる力の醸成と共に、子どもたちと関わる大学生や地域住民、吉本興業のボランティアスタッフなどからは、今の子どもたちが抱える社会課題についての認識の共有と対策についての話し合いが行われた。

その際に反省点として、保護者と子どもたちの関係改善が挙げられた。共同親権の問題が議論される中、子どもの将来設計に深くかかわる親が離婚して地域外にいる場合、今後はより慎重な対応を検討していく必要がある。



学習支援ルームで警察の方から講習を受けている子どもたち



受験勉強中に差し入れの牛丼をもらった児童



青少年の家でデイキャンプを体験した子どもたち



農業体験に参加した児童たち